旧リスク分担表

新リスク分担表

赤字 は修正箇所 リスクの種類 本市 事業者 No リスクの内容 募集関連書 本市事由による入札説明書等の入札関 1 通 連書類の誤り又は変更 類 応募費用 応募費用に関するもの 2 本市事由による契約締結の遅延、締結 3 不能 事業者事由(下請業者等を含む。以下、本表において同じ。)による契約 4 締結の遅延、締結不能 契約締結 事業契約に関する議会承認が得られな い場合の契約締結の遅延、締結不能 5 **●**※1 ●※1 --上記以外の事由により事業契約に 関する議会承認が得られない場合の契 約締結の遅延、締結不能 本市の政策転換による事業開始遅延・ 6 行政 事業中断・事業契約解除等 事業者の利益に係る税制度の新設・変更等 去人税率の変更等、事業者の利益に課され る税制度の変更によるもの 7 PFI事業に直接関係する法令に基づく税 8 税制度 ス対価の支払いに係る消費税法の 9 <u>本事業整備施設の取得及び所有に関する税 制度の変更による増減</u> 10 11 本事業に直接<mark>関わる法制度</mark>関係する法 会の新設・変更等(許認可・公的支援 制度の新設・変更等を含む。税制度及 び付帯事業に係る制度に係るものを除 12 法制度 く) によるもの 上記以外のもの<u>(税制度及び付帯事業</u> 13 に係る制度に係るものを除く) 事業者が取得すべき許認可の未取得、 14 <u>許認可取得</u> 取得遅延・失効 上記のうち、本市が担う役割(資料提 15 は法制度リ 供等) の不履行に起因するもの スクに含 本市が取得すべき許認可の未取得・取 • 16 得遅延・失効 上記のうち、事業者が担う役割(資料 17 提供等) の不履行に起因するもの 公的支援制 度<u>の獲得不</u> 本市が獲得すべき公的支援制度の獲得 18 <u>可等</u>(制度 不可又は条件変更 変更等は法 上記のうち、事業者が担う役割(資料 19 提供等) の不履行に起因するもの 本事業の実施自体に係る周辺住民等の 反対運動、要望等による計画遅延、条 20 件変更、費用の増大等 住民対応 事業者が実施する業務に起因する住民 21 対応(NO17以外の事由による住民 調査、設計、建設、維持管理等の事業 者が実施する業務における騒音、振 動、地盤沈下、有害物質の排出、漏洩 等、環境保全に関する対応 環境問題 22 23 事業者の事由による第三者への賠償 • 本市の事由による第三者への賠償 24 第三者賠償 上記以外の第三者等の事由による第二 **●**※₂ **●**※<sub>2</sub> 22 考への賠償

旧リスク分担表 「							
No		くクの種類	リスクの内容	本市	事業者		
1	共通	募集関連書 類	本市事由による入札説明書等の入札関 連書類の誤り又は変更	•			
2		応募費用	応募費用に関するもの		•		
3			本市事由による契約締結の遅延、締結 不能	•			
4			不能 事業者事由(下請業者を含む。以下、 本表において同じ。)による契約締結 の遅延、締結不能		•		
5		契約締結	事業契約に関する議会承認が得られない場合の契約締結の遅延、締結不能 (ただし、事業者事由によるものを除く)	•	•		
6		行政	本市の政策転換による事業開始遅延・ 事業中断・事業契約解除等	•			
7		税制度	事業者の利益に係る税制度の新設・変 更等		•		
8			消費税の変更	•			
9		法制度	本事業に直接関わる法制度の新設・変 更等(許認可・公的支援制度の新設・ 変更等を含む。)	•			
10			上記以外のもの		•		
11		許認可 (制度変更	事業者が取得すべき許認可の未取得、 取得遅延・失効		•		
12		は法制度リ スクに含	上記のうち、本市が担う役割(資料提供等)の不履行に起因するもの	•			
13		む)	本市が取得すべき許認可の未取得・取 得遅延・失効	•			
14			上記のうち、事業者が担う役割(資料 提供等)の不履行に起因するもの		•		
15			本市が獲得すべき公的支援制度の獲得 不可又は条件変更	•			
16		,-,,,	上記のうち、事業者が担う役割(資料 提供等)の不履行に起因するもの		•		
17		住民対応	本事業の実施自体に係る周辺住民等の 反対運動、要望等による計画遅延、条 件変更、費用の増大等	•			
18		- 11/1 / 1/1/1·	事業者が実施する業務に起因する住民 対応 (NO17以外の事由による住民運 動等含む)		•		
19		環境問題	調査、設計、建設、維持管理等の事業 者が実施する業務における騒音、振 動、地盤沈下、有害物質の排出、漏洩 等、環境保全に関する対応		•		
20			事業者の事由による第三者への賠償		•		
21		第三者賠償	本市の事由による第三者への賠償	•			
22			上記以外の第三者等の事由による第三 者への賠償	$ullet lpha_2$	<b>●</b> ※ <sub>2</sub>		

新リスク分担表 赤字 は修正箇所 リスクの種類 本市 事業者 No リスクの内容 戦争、天災、暴動等の不可抗力による 事業の中断・中止に伴う設計・建設 維持管理に係る費用の増加その他の損 ## 付官姓に休る費用の増加その他の損害 不可抗力(戦争、天災、暴動等の本市と事業者のいずれの責にも帰すことのできない自然的又は人為的な現象で通常予見ができないもの(要求水準等を超えるものに限り、法令変更、()) を超える設計・建設・維持管理に係る費田の増加その他の損害 不可抗力 **●**※2 **●▲**※2 25 用の増加その他の損害 設計・建設期間 (基準金利の確定時点 26 <del>ご)の金利変動<u>基準金</u>利確定前の金</del> 利変動に関するもの 金利変動 維持管理期間中の金利変動 ※一定周期 27 ご後の金利変動に関するもの 維持管理開始までの物価変動(インフ レ・デフレ) に伴う事業者の費用の増  $\bullet x_3$ 28 減 物価変動 維持管理期間中の物価変動(インフ 29 レ・デフレ) に伴う事業者の費用の増  $\blacktriangle *_3$  $\bullet \aleph_3$ 30 本市の資金調達に関するもの • 資金調達 31 事業者の資金調達に関するもの • 事業者の実施する設計、建設、維持管 要求水準, 32 理の性能未達や契約不適合、不履行に 性能 よるもの 33 インフラ供 事業者の事由によるもの • 給 34 本市の事由によるもの 35 本市の事由による事業の中断・中止 業務の一時 中止 36 事業者の事由による事業の中断・中止 • 本市の事由による事業契約解除に伴う 37 損害 契約解除 事業者の事由による事業契約解除に伴 38 • 設 計 建 設 事 監 理 臤 本市が実施した測量・調査に関するも 39 階 測量・調査 解 体 撤 去 を 含 む 事業者が実施した、又はすべき測量・ 40 調査に関するもの 本市が提示した条件の誤りや要求事項 41 の変更等の本旨市の事由による設計変 設計 更に伴う費用の増大、工期の遅延等 事業者の設計に係る契約不適合による 42 費用の増大、工期の遅延等 予め想定<del>し得るできる</del>地下埋設物の顕 在化による対応費用の増加や工期の遅 43 地下埋設物 予め想定<del>し得ない</del>できない地下埋設物 の顕在化による対応費用の増加や工期 44 の遅延等

No	リフ	くクの種類	リスクの内容	本市	ما علاد الح
			2 - 2 - 5   2/1	本川	事業者
23		不可抗力	戦争、天災、暴動等の不可抗力による 事業の中断・中止に伴う設計・建設・ 維持管理に係る費用の増加その他の損 害	<b>●※</b> 2	<b>●</b> ※2
24		金利変動	設計・建設期間 (基準金利の確定時点 まで) の金利変動	•	
25			維持管理期間中の金利変動 ※一定周期 で基準金利の見直しを予定		•
26		物価変動	維持管理開始までの物価変動(インフレ・デフレ)に伴う事業者の費用の増減	<b>▲</b> ※₃	●※₃
27			維持管理期間中の物価変動(インフレ・デフレ)に伴う事業者の費用の増 減	<b>▲</b> ¾ <sub>3</sub>	●※₃
28		資金調達	本市の資金調達に関するもの	•	
30		要求水準・ 性能	事業者の資金調達に関するもの 事業者の実施する設計、建設、維持管理の性能未達や契約不適合、不履行によるもの		•
31		インフラ供	事業者の事由によるもの		•
32		給	本市の事由によるもの	•	
33		業務の一時	本市の事由による事業の中断・中止	•	
34		中止	事業者の事由による事業の中断・中止		•
35 36		契約解除	本市の事由による事業契約解除に伴う 損害 事業者の事由による事業契約解除に伴	•	
37	設計、建設・工事監理段階(解体・撤去を含む)	測量・調査	う損害 本市が実施した測量・調査に関するもの	•	
38			事業者が実施した、又はすべき測量・ 調査に関するもの		•
39		設計	本市が提示した条件の誤りや要求事項 の変更等の本旨の事由による設計変更 に伴う費用の増大、工期の遅延等	•	
40			事業者の設計に係る契約不適合による 費用の増大、工期の遅延等		•
41		地下埋設物	予め想定し得る地下埋設物の顕在化に よる対応費用の増加や工期の遅延等		•
42		- , - Lax 17	予め想定し得ない地下埋設物の顕在化 による対応費用の増加や工期の遅延等	•	

旧リスク分担表

新リスク分担表 赤字 は修正箇所 リスクの種類 No リスクの内容 本市 事業者 土壌汚染に起因するといえない対応費 用<del>の増加や工期の遅延等</del>調査資料等で 45 <del>用の増加や工効の遅延等</del>調査員科等で 予見できる土壌汚染による対応費用の 増加や工期の遅延等 土壤汚染 <del>上壌汚染に起因する対応費用の増加や</del> E<del>期の遅延等</del>調査資料等 46 ・土壌汚染による対応費用の増加やエ 建設に要する資材置き場の確保に関す 47 用地確保 提示条件の誤りや本市の追加指示等の 本市の事由による工事費の増大<u>本市の</u> 責めに帰すべき事由(提示条件、指示 の不備や要求水準の変更等)による建 48 2工事費の増大 工事費用増 事業者の見積りの誤りや下請け・雇用 者の不正行為等の事業者の事由による 49 上記以外の要因による建設工事費の増 50 51 本市の事由による工期の遅延 工期遅延 52 事業者の事由による工期の遅延 • 施設完成前に本市が発案した追加的な 53 施設完成前に本市が発案した追加的な 費用負担を伴う<u>軽微とはいえない</u>変更 <u>(事業者の責めに帰すべき事由による</u> 54計画変更 施設完成後に本市が発案したレイアウ 55 ト等の変更・改修<u>(事業者の責めに帰</u> 56 本市の事由による施設の損害 引渡前施設 事業者の事由による施設の損害 57 • 損害 上記以外の第三者等の事由による施設 の損害(ただし、NO. <del>2325</del>不可抗力の場合を除く) 58 **▲**※4 工事監理の不備によるもの 59 工事監理 設備・原材料の盗難、事故による第三 60 一般的損害 者への賠償等に関するもの 施設の引渡しの手続に伴う諸費用に関 61 引渡手続 • するもの 持 本市の指示による維持管理の変更等、 市の事由による維持管理費の増大 管 62 理 既 階 維持管理費 用増大 事業者の計画・見積りの誤り等、事業 63 者の事由による維持管理費の増大 本市の事由による供用開始の遅延 64 供用開始の 遅延 事業者の事由による供用開始の遅延 65 本市の事由による事業者へのサービス 66 支払遅延 の対価の支払遅延・滞納

No	リフ	くクの種類	リスクの内容	本市	事業者
43		土壌汚染	土壌汚染に起因するといえない対応費 用の増加や工期の遅延等		•
44		土壤汚染	土壌汚染に起因する対応費用の増加や 工期の遅延等	•	
45		用地確保	建設に要する資材置き場の確保に関す ること		•
46		工事費用増大	提示条件の誤りや本市の追加指示等の 本市の事由による工事費の増大	•	
47			事業者の見積りの誤りや下請け・雇用 者の不正行為等の事業者の事由による 工事費の増大		•
48		工期遅延	本市の事由による工期の遅延 事業者の事由による工期の遅延	•	•
50		計画変更	施設完成前に本市が発案した軽微な変 更		•
51			施設完成前に本市が発案した追加的な 費用負担を伴う <mark>軽微とはいえない変</mark> 更	•	
52			施設完成後に本市が発案したレイアウ ト等の変更・改修	•	
53			本市の事由による施設の損害	•	
54		引渡前施設 損害	事業者の事由による施設の損害		•
55			上記以外の第三者等の事由による施設 の損害(ただし、NO.23不可抗力の場合 を除く)	<b>▲</b> ※4	•
56		工事監理	工事監理の不備によるもの		•
57		一般的損害	設備・原材料の盗難、事故による第三者への賠償等に関するもの		•
58	6Ha	引渡手続	施設の引渡しの手続に伴う諸費用に関するもの		•
59	維持管理段階	維持管理費用増大	本市の指示による維持管理の変更等、 市の事由による維持管理費の増大	•	
60			事業者の計画・見積りの誤り等、事業 者の事由による維持管理費の増大		•
61		供用開始の遅延	本市の事由による供用開始の遅延	•	
62			事業者の事由による供用開始の遅延		•
63		支払遅延	本市の事由による事業者へのサービス の対価の支払遅延・滞納	•	

旧リスク分担表

新リスク分担表

赤字 は修正箇所 リスクの種類 リスクの種類 本市 本市 事業者 No リスクの内容 事業者 No リスクの内容 本市の事由による事業実施条件の変更 67 本市の事由による事業実施条件の変更 64 計画変更 計画変更 事業者の事由による、又は事業者の提 案・要望による事業実施の変更に関す 事業者の事由による、又は事業者の提 案・要望による事業実施の変更に関す 65 68 るもの るもの 本市の事由による個人情報や守秘義務 情報の外部流出 本市の事由による個人情報や守秘義務 情報の外部流出 66 69 情報漏洩 情報漏洩 事業者の事由(ただし、事業者の事由 であると否とを問わず事業者の業務に 伴って生じたものを含む)による個人 事業者の事由(ただし、事業者の事由 事業者の事田<del>、たんし、ず</del>深らかが <mark>であると否とを問わず事業者の業務に</mark> 坐って生じたものを含む)による個人 67 70 情報や守秘義務情報の外部流出 情報や守秘義務情報の外部流出 セキュリ ティリスク 施設のセキュリティに関するもの セキュリ 68 施設のセキュリティに関するもの **▲**※5 71 **▲※**5 ティリスク 事業者の事由による施設<u>(什器備品等</u> 69 事業者の事由による施設の損害 72 <u>を含む)</u>の損害 施設損害 施設損害 本市の事由による施設<u>(什器備品等を</u> 70 本市の事由による施設の損害 73 <u>含む)</u>の損害 第三者(複合施設の利用者を含む)に 第三者(複合施設の利用者を含む)に **▲**※6 よる、施設<u>(什器備品等を含む)</u>の損 **▲※**6 71 74 よる、施設の損害 本市の責めに帰すべき事由による什器 備品等の破損、紛失、盗難 本市の責めに帰すべき事由による什器 72 <del>72</del> 備品等の破損、紛失、盗難 什器備品等 の損傷リス <del>什器備品等</del> の損傷リス 事業者の責めに帰すべき事由による什 事業者の責めに帰すべき事由による仕 73 73 器備品等の破損、紛失、盗難 器備品等の破損、紛失、盗難

# 旧リスク分担表

No	リン	スクの種類	リスクの内容	本市	事業者
74		利用者対応リスク	本市が実施する業務の利用者の苦情や トラブル対応等	•	
75			上記以外の業務の利用者の苦情やトラ ブル対応等		•
76		利用者事故リスク	本市の事由による事故	•	
77			事業者の維持管理業務に関して発生す る事故		•
78		施設契約不適合	事業契約に規定する契約不適合責任期 間中に見つかった施設の瑕疵		•
79			事業契約に規定する契約不適合責任期 間後に見つかった施設の瑕疵	•	

80	事業終了段階	事業の終了 手続	事業期間終了に伴う業務移管、事業会 社清算等の事業者が実施すべき事業の 終了手続の不備による損害	•

※1:契約締結に至らない場合や契約締結が遅延した場合、それまでに本市、事業者各々にかかった費用及び契約遅延により生じる費用は基本協定書(案)において提示する。

※2:詳細は事業契約書(案)において提示する。

※3:物価変動等に一定以上の下落又は上昇があった場合には調整を行う。詳細は事業契約書(案)において提示する。

※4:第三者による複合施設竣工に伴う市への所有権移転前の施設損害について、市に帰責性がある場合、該当部分については市の負担とし、それ以外は事業者の負担とする。

※5:原則として事業者の負担とするが、本市職員の施錠忘れ、鍵の紛失による 不法侵入等に伴う被害のリスクについては、本市の負担とする。

※6:第三者による事業終了に伴う業務移管手続前施設損害について、事業者に帰責性がある場合、該当部分については事業者の負担とし、それ以外は市の負担とする。

# 新リスク分担表

No	リフ	くの種類	リスクの内容	本市	事業者
75		利用者対応リスク	本市が実施する業務の利用者の苦情や トラブル対応等	•	
76			上記以外の業務の利用者の苦情やトラ ブル対応等		•
77		利用者事故リスク	本市の事由による事故	•	
78			事業者の維持管理業務に関して発生する事故		•
79	付事運設階	施設契約不適合	事業契約に規定する契約不適合責任期 間中に見つかった施設の瑕疵		•
80			事業契約に規定する契約不適合責任期間後に見つかった施設の瑕疵	•	
<u>81</u>		付帯事業	<u>付帯事業の実施に係るすべてのリスク</u> <u>※7</u>		•
82	事業終了段階	事業の終了 手続	事業期間終了に伴う業務移管、事業会 社清算等の事業者が実施すべき事業の 終了手続の不備による損害		•

赤字 は修正箇所

※1:契約締結に至らない場合や契約締結が遅延した場合、それまでに本市、事業者各々にかかった費用及び契約遅延により生じる費用は基本協定書(案)において提示する。

※2:詳細は事業契約書(案)において提示する。

※3:物価変動等に一定以上の下落又は上昇があった場合には調整を行う。詳細は事業契約書(案)において提示する。

※4:第三者による複合施設竣工に伴う市への所有権移転前の施設損害について、市に帰責性がある場合、該当部分については市の負担とし、それ以外は事業者の負担とする。

※5:原則として事業者の負担とするが、本市職員の施錠忘れ、鍵の紛失による不 法侵入等に伴う被害のリスクについては、本市の負担とする。

※6:第三者による事業終了に伴う業務移管手続前施設損害について、事業者に帰 責性がある場合、該当部分については事業者の負担とし、それ以外は市の負担とする。

※7:付帯事業に係るすべてのリスクはNo81によることとし、その他の規定は適用 しない。